

「パブリックコメントで寄せられたご意見への回答」

①ご意見への回答

	意見の分類	主なご意見の例示	回答(考え方)
1	①緑・緑軸 意見総数15件	<ul style="list-style-type: none"> ・どの区間も緑軸を優先して考慮すべき ・区間⑤は道路が主目的な感じがし、「緑軸」という基本構想に反する ・区間⑤はもっと緑をふやし「緑と観光」の場として住民が集える場所に ・上流の森、下流のビオトープなどを含み、全国初の緑の川にしては ・駅近くの大切な緑地を守っていくような計画を ・自然のまま残すことはどうしてできないのか ・雑木林のような市民の森を実現してください ・やさしさと緑のいっぱいある憩いの場所に ・緑で取り囲む(活動的にも、憩いの場所的にも)ゾーンを望む 	<p>パブリック・コメントでいただきましたご意見に対する検討委員会の回答(考え方)については、審議の結果一部を修正することとなりました。</p> <p>現在、検討委員会において、最終意見のとりまとめを行っております。つきましては、検討委員会で回答(考え方)が決定されました後、別途ホームページ等で公表させていただきます。</p>
	②公園 意見総数23件	<ul style="list-style-type: none"> ・草津は公園が少なく緑を残してほしい ・「水と緑」をキーワードにした公園 ・人や環境にやさしい広々と緑に包まれた公園 ・大規模な公園はまちの「豊かさ」「誠実さ」をアピールできる ・都市部は全面公園で残すべきだ ・野外イベントができ、環境の良い広域的な公園 ・子供から大人まで多目的に利用できる(ふれあえる)公園 ・安心して利用できる公園 ・近隣住民だけでなく、市内や市外からも、観光客が訪れる公園 	
	③憩い・うるおい 意見総数29件	<ul style="list-style-type: none"> ・区間⑤には憩いの広場(大路には公園や緑がまったくない) ・子供から老人まで遊んだりくつろげる空間 ・“草津の森”に生物や人が憩える空間 ・花見ができるゆったりとした空間 ・可能な限り緑地化し市民の憩いの場、集える場をつくる 	
2	防災対策優先(防災広場) 意見総数6件	<ul style="list-style-type: none"> ・防災空間として草津川を確保する ・交通優先より防災を優先すること ・地震対策として安全な道路は必要 ・地下に備蓄倉庫、水タンク等の避難施設を備えた公園 ・既存の土手は大火災時の防火壁とする ・川床は避難場所として利用 ・ソーラー発電を利用した自己完結型の照明灯の設置 ・交差する下水道配管に直接落とせるトイレの設置 ・雨よけ、日よけ用の仮設テントの設置スペースの確保 	
3	にぎわいの創出 意見総数3件	<ul style="list-style-type: none"> ・「緑」をまちづくりの主体にした空間づくりで中心市街地の活性化 ・道路の整備により中心市街地のにぎわいがなくなる ・住民以外にも来ていただけるようなにぎわいの創出 ・ただの広場に人は集まらない 	
4	観光の拠点 意見総数3件	<ul style="list-style-type: none"> ・地の利を活かした観光の拠点づくり ・観光客に来てもらえる場所 ・歴史遺産として観光の拠点になる ・草津川は草津市の名物である ・草津川を観光資源として本陣とセットで残す 	
5	歴史空間の保存と景観づくり 意見総数31件	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事業による景観破壊の危惧 ・道路にすると歴史的景観がなくなる ・国道1号上の堤防道路を生かした景観 ・堤防からの眺望を守る ・歴史的な堤防として残すべきである ・歴史ある天井川、桜並木、緑を残す ・歴史ある草津市を市内外に対し強力に案内して、長浜、彦根、近江八幡のように知名度を高めたい ・東海道と中山道の分岐・合流点が天井川にあるという地理的特殊性を大切にしたい ・堤防は歴史遺産として現状のまま保存すべきである ・JR、国道1号、商店街のマンポを残すべきである 	
6	さくら保全 意見総数12件	<ul style="list-style-type: none"> ・お花見ができなくなるのではないか ・桜並木や花見の場所を残して 	
7	子供が安全に遊べる空間 意見総数14件	<ul style="list-style-type: none"> ・安心してボール遊びや自転車の練習ができる場 ・子どもたちが心身共に健全に育つ環境の場 	
8	スポーツエリアの拡大(区間4) 意見総数 1件	<ul style="list-style-type: none"> ・民間活用エリアをスポーツ広場エリアの拡大に利用する 	

	意見の分類	主なご意見の例示	回答(考え方)
9	区間⑤の堤体 切り下げ(利用 エリアの拡大) 意見総数 2件	<ul style="list-style-type: none"> ・堤体を2～4メートル程度切り下げ利用エリアを拡大する ・堤体を片側切り下げて道路と利用エリアを離す 	<p>パブリック・コメントでいただきましたご意見に対する検討委員会の回答(考え方)については、審議の結果一部を修正することとなりました。</p> <p>現在、検討委員会において、最終意見のとりまとめを行っております。つきましては、検討委員会で回答(考え方)が決定されました後、別途ホームページ等で公表させていただきます。</p>
10	道路不要 意見総数78件	<ul style="list-style-type: none"> ・草津川跡地に道路は不要 ・区間5については道路(車道)は不要 ・排気ガス・騒音が増える ・緑が失われる ・安全な子どもの遊び場がなくなる ・公園がなくなる ・歴史遺産が破壊される ・自然がなくなる ・整備した道路に車が集中して交通渋滞を招く 	
11	道路必要 意見総数7件	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の交通渋滞を緩和するため道路は必要 ・地震対策として安全な道路は必要 ・桜の通り抜けができる車道 ・人口減少になってからでは税収が見込まれず、道路を造ることさえままならなくなるのではないかと ・大きな地震が起こったら、逃げる道は確保されているのか ・国道1号の歩道整備 	
12	地下式道路 (駐車場) 意見総数4件	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の上も広場等の利用を考えるべき ・人と車が共有するのであればトンネル構造も検討すべき ・天井川の地下を利用したパーキング ・交差点以外はトンネル化 	
13	設置してほしいもの 意見総数9件	<ul style="list-style-type: none"> ・総合運動公園付近には駐車場が必要 ・多目的な利用ができるグラウンドの配備 ・散歩、グラウンドゴルフができる場所 ・こどもの野球のできる場所 ・さらさらした流れや噴水、井戸の整備 ・農園にぶどう畑 ・自然生物の教室、研究館(ホタル、ゲンゴロー、魚等) ・土手にお花畑 ・スポーツ大会に対応した宿泊施設等 ・小魚釣り場 ・既存の土手は火災時の防火壁として利用 ・ソーラー発電を利用した自己完結型の照明灯の設置 ・雨よけ、日よけ用の仮設テントの設置スペースの確保 ・ドッグラン ・グラウンドゴルフ、ゲートボール場 ・市民に花畑、菜園として貸し出す ・植物園的に木、花を植える ・観光駐車場エリアに案内所・みやげ店(例:草津特産品)・トイレ等 	
14	イベント 意見総数13件	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外イベントの会場利用(現在も中山道草津の渡し、天井川の万灯灯り、宿場祭り(天井川舞台)で利用) ・生け花教室 ・音楽会 ・花見ランチ会 ・エコ料理教室 ・家庭ゴミで土づくり(ECO活動) ・「夢あかり町あかり一万燈のあかり」は継続してほしい。幻想的で素晴らしい。市民に必要なもの(まち起こしの資源) ・散歩、グラウンドゴルフからライブ、大規模な祭りができる場所が欲しい 	
15	人口減少・高 齢社会へ対応 意見総数3件	<ul style="list-style-type: none"> ・人々が歩いて集い憩いのあるまちづくり ・高齢化社会の中でこの空間の利活用は今後どのようにしていくのか ・人口減少時代に道路は不要 	
16	アダプト制度 意見総数5件	<ul style="list-style-type: none"> ・植樹活動を行う ・市民が参加して里山、ビオトープなどを作る ・住民の協力を得て維持管理する ・学校と市が協力したボランティア活動 	

	意見の分類	主なご意見の例示	回答(考え方)
17	ワークショップの結論が反映されていない 意見総数2件	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ等での意見や提案が活かされていない 広場の設置などが反映されていない 	<p>パブリック・コメントでいただきましたご意見に対する検討委員会の回答(考え方)については、審議の結果一部を修正することとなりました。</p> <p>現在、検討委員会において、最終意見のとりまとめを行っております。つきましては、検討委員会で回答(考え方)が決定されました後、別途ホームページ等で公表させていただきます。</p>
18	①費用対効果(B/C) 意見総数2件	<ul style="list-style-type: none"> 費用とその効果についての説明がない 	
	②資金計画 意見総数6件	<ul style="list-style-type: none"> 必要な財源の出所を明確にする 国県の補助が受けられなかった場合、計画をどうするか明示すべき 事業(工事)期間や総事業費が記載されていない 	
19	経済の発展 意見総数1件	<ul style="list-style-type: none"> 経済の発展の観点が少ない 	
20	交通量調査 意見総数2件	<ul style="list-style-type: none"> 交通量などの数値的根拠の提示が必要 交通量調査は行われているか 	
21	情報公開のあり方(パブリックコメント、広報) 意見総数10件	<ul style="list-style-type: none"> 構想内容が理解できない 市民が内容を理解しコメントできる十分な期間を確保すべき(募集期間が短い) パブコメの重要性について説明がない 利点、不利点が不明 市民の構想理解に対する配慮が不足(構想図をいろんな場所に掲示してほしい) アンケートの事前公表が必要 全市民が理解されるよう告知方法を考えるべき 広報の説明が不十分(情報が少ない) 具体的な内容も全て公表すべき 広報でも意見交換が必要 	
22	市民の意見を聴く(計画周知) 意見総数7件	<ul style="list-style-type: none"> 一部の市民で作成したパブコメ(案)に疑問 多くの意見を聞いて欲しい、説明して欲しい 計画段階から周辺自治会が内容認識できるのが望ましい 住民を無視するようなやり方に憤りを感じる 周辺住民に構想の説明を行い広く意見を求めるべき 近隣住民だけの意見での反映では困る 	
23	表記誤り・訂正 意見総数1件	<ul style="list-style-type: none"> JR琵琶湖線の草津駅および南草津駅の利用状況について平成14年度と平成21年度で比較すると、とあるが平成21年度発表の調査結果は平成20年度時点の調査ではないのか 	